



こんにちは。今年もあと2ヶ月余りとなり、年末のイベントや新しい年のことが気になり出す時期になりましたね。去年気がついた時には終了していた福袋のネット予約とおせちの予約を今年は忘れずにしたいと思っています。(笑)

ろくぶんのろく

11/20は「ピザの日」

ピザについて語ろう



	井川 日頃は食べませんが、たま〜に食べるとめっちゃめっちゃおいしいです。
	小坂 あれも食べたい…これも食べたい…。で、毎回ハーフ＆ハーフで注文しています。
	金岩 やっぱりマルゲリータピザ！家ではトーストをマルゲリータピザ風にして食べることもあります
	三谷 真ん中に半熟たまごがのった「ピスマルク」が好きです。チーズとトロトロ卵が美味しい♡
	平木 泉野にピザのおいしそうな店があると聞いて行ってみたいと思いながら早2カ月経ちました。
	中嶋 生地は薄くてモチモチが好きです。具はトマトの定番から変わり種のフルーツも好きです。



「データ」と「ランキング」で見る
山口県って、こんなところ！

基本データ

県庁所在地： 山口市

人口：約 137 万人(2018 年)

金沢市から約 539 km

郷土料理・ご当地グルメ

・岩国寿司 ・フグ料理

・瓦そば



熱した瓦の上に茶そばと具材を載せ麺つゆで食べる郷土料理

- ・内閣総理大臣の数1位 (第90代安倍首相まで8名)
- ・とり肉の消費量1位 (2016年/19,072g) 
- ・ガソリンの支出金額1位 (2017年/89,042円) 
- ・高校女子卓球部員の数1位 (2017年/532人) 
- ・おみくじの出荷量1位 (全国のおみくじの6割は二所山田神社で作られたもの)

- ・ワインの消費量47位 (2016年/20歳以上人口1人あたり 1.59ℓ)
- ・餃子の消費量46位 (2016年/1,615円) 

11月1日
年賀ハガキ発売

『年賀状』の歴史



最近ではメールやSNSの普及によって年賀状を出す人が減っていますが、お正月に届く年賀状はやっぱり嬉しいものですね。さて、この年賀状を送るという風習はいつ頃から始まったのでしょうか？ 年賀状の歴史は、はっきりとしたことは分かりませんが、平安時代には貴族の間で年始回りの風習があり、遠方の人には年賀の書状を送っていたそうです。江戸時代になると庶民の間でも書状で年始の挨拶を交わせることが増えていました。明治6年に日本初の郵便ハガキが発売されると、年始の挨拶として一層広く利用されるようになり、明治20年頃には「年賀状を出す」ということが年中行事として定着しました。その後年々年賀状の取扱量は増え

続け、昭和10年頃には1億通を超えます。

しかしこの後年賀状は日中戦争により急激に減り始め、昭和16年の太平洋戦争突入以降は自粛の聲が高まり、昭和20年のお正月には、どの家にも年賀状はほとんど届いていませんでした。戦争により途絶えた年賀状はその後もずっと取り扱われていき、昭和24年には一市民の画期的なアイデアにより飛躍的に増えることとなります。

それは、私たちになじみのある「お年玉付き年賀はがき」の発売です。記念すべき最初の特賞は、当時高嶺の花だったミシン。その後は電気洗濯機など小憧れの家電や現金などが登場し、平成最後の今回は、東京オリンピックパジャマ招待(チケットと旅行券)が当たります！今回は年明けの抽選の他にも特別7切シートが当たる抽選が4/20(郵政記念日)にあります。



『雪吊り』のお話し



兼六園では雪害から樹木を守るための雪吊りが毎年11月から12月の中旬まで行われます。兼六園の庭師5名が中心となり、延べ人数約500人で、園内814ヶ所の雪吊りを行います。毎年、園内随一の枝ぶりを誇る唐崎松から行われ、この松には5本の芯柱と約800本の縄が使われます。雪吊りにはいくつか種類があり、木の大きさや枝ぶりによって使い分けられています。中でも芯柱を立て、その先端から縄を張って枝を支える「りんご吊り」は冬の金沢の風物詩ともいえる美しい景観を生み出しています。取り外しは3月中旬から行い、明治記念え標に向かって左側の御花松(争向松)から行い、最後に唐崎松を外します。外した縄は刻んで堆肥として利用されます。

ようらい みゆ耀令の Happy 誕生月占い

♪♪♪ あなたの11月の運勢 ♪♪♪

1月生まれ	身の回りの不用品を整理して心もスッキリしよう。
2月生まれ	今月は出しっぱらず、大人しくしてて。
3月生まれ	流れに無理な逆らいつをするような行動はバツ。
4月生まれ	周囲との調和を心がければ穏やかな月に。
5月生まれ	金品の貸し借りはなるべく避けよう。
6月生まれ	人生で後悔したことをやり直す行動を起こそう。
7月生まれ	車の運転や機械の操作などは注意しよう。
8月生まれ	公私共に好調な月。仲間と楽しもう。
9月生まれ	日頃の運動不足を解消。いい汗で気分転換。
10月生まれ	何か新しく始めることがあれば、目的を明確に。
11月生まれ	ちょっとした体調の変化に敏感になって。
12月生まれ	流れに任せるもよし。自発的に行動するもよし。

今月のラッキーさんは、12月生まれの方です☆(*´▽`)ﾉ♪

読者の方にお試し価格で鑑定♪ 20分 2,000円より
連絡先 090 (2099) 9318 myk1124@yahoo.co.jp

◇Yのりれき◇

金沢のM社会教育勉強会のお世話係代表さんは別れ際に「若いあんたは何かとお忙しいやろけど、少しでもお話を聞いて勉強して行けたらいいわいね。」とゆつたりと結ばれた。「はい、分かりました」と言ったものの今の自分は、現在住んでいる家を銀行に競売に出されても文句の言えない身であり、そうならないために日々稼ぎを確保しなければならぬ実情のため、何かもつと具体的な策のようなお話しも聞きたいものと期待をしていたが、予想外のゆつたりした対応に少し不安を覚えながら家に帰った。「どのような話だったか」と家内に聞かれ「うーん、急いだわけにはいかないな。これから出来るだけ勉強会に出て、お話を聞いて行くまっしと言われたよ」と答えると「ふーんそれだけだったの。これから今まで以上に仕事を見つけて、仕事のある時は夜も現場に出なくてはいけないし、勉強会は大体夜に開かれるとなると大変ね」と家内は不安げに言った。それ以来一カ月はあつという間に過ぎてしまった。習慣というものは中々変えられないもので、仕事優先でつい時間に流されて夜八時九時になってしまうのが常であった。新しい月の勉強会スケジュールを頂きに行かねばと思いつ、あつという間に三カ月が過ぎた頃、M勉強会の事務所から福井の岩城先生が金沢にお話しに見えられます。是非ご参加下さいとの連絡があつた。ああ、これは大変。その後一度も聴講に参加していない。お会いしてもなんとご挨拶したら良いのやら。穴があつたら逃げて入りたい心境であつた。そしてその当日は、あいにく夜業の現場施工の日となり、従業員に任せるといことが出来ず何とか段取りの目途を付けて会場へ急いだが、八時半を過ぎていたと記憶している。三十分ほどでお話は終わったが、お話の内容は記憶に無い。ただ四カ月も勉強の空白を作り申し訳なさでいっばいであつた。散会となりご挨拶に行く「あーYさんお久しぶりですね。その後如何でしたか。今晩はお忙しなのによく見えましたね」と丁寧に対応して下さりホッとした。続いてニコニコしながら「今日もお休みください」と言われ、岩城様の人情味の温かさを感じ、何とも言えない安心を覚えた。

発行元：株式会社健工舎イガワ

〒921-8164 金沢市久安4丁目17番地
TEL 076-242-3910 FAX 076-242-3915



いー家じゅくり

HP いーじホーム

HPも
見てね



今月のひとりごと

先日 こけ玉を作ってみました！
早速 玄関に飾ったのですが、すでにフラワーアレンジメント教室で作ったビビッドなお花もあり、カオス状態になっています。(H)

